

解答

一

- ① くわだ（てる） ② せきはい ③ じきそ ④ しゃふつ ⑤ ちき

二

- ① 築（く） ② 殺到 ③ 基幹 ④ 中傷 ⑤ 看過

三

- ① エ ② ア ③ イ ④ オ ⑤ ア

四

- 問一 ① エ ② イ ③ ア ④ オ

問二 エ

問三 オ

問四 まったくの田舎者

問五 彦三が

問六 ゆかいな遠足

問七 イ

問八 ウ

問九 エ

問十 イ・エ

問十一 a エ b ウ

問十二 ウ

五

問一 エ

問二 オ

問三 今まで、誰

問四 ア

問五 イ

問六 エ

問七 伝統的価値

問八 ウ

問九 無邪気な創造から生じる充実した喜びと異なり、物質的な、あるいは精神的な何らかの報酬を求める人のこと。

問十 オ

解説

四

問四 昭和一五年の話であることに注意します。当時は電車やエレベーターなどがまだ珍しい存在であり、そのことを質問することで田舎者かどうか判断しようとしていたことが推察できます。

問十二 「サンモンは田舎者ではあるが薄馬鹿ではない。」ということになって来た。という記述や、ある日こぼれるように三郎右衛門が涙を落とした理由が四五日後の学校の朝礼によって判明した描写から、ウの父親が亡くなったのにほとんど動じず、愚鈍であるという内容は適当でないことがわかります。

五

問七 傍線⑥に含まれる「壮絶な戦い」という表現が以降の文中にもあります。そこでその部分から何と戦うかを表す
五字を探して抜き出します。

問九 ★以降で無邪気な小児について述べている箇所を文中から探しだし、それと異なる内容が書かれた箇所と併せて
まとめます。